

図書館

だより

第七号
平成 19年
10月5日発行

十月になり、だんだん寒くなってきましたね。みなさん、風邪などひいていませんか？今の時期、体調を崩す方が多いので、気をつけましょう☆
今回は、図書館について、皆さんが疑問に思っていることを解決していきたいと思えます！

**Q 図書館に入っていない本を
取りよせてほしい！
どうすればいいの？**

A まず、図書館のカウンターに行つて、図書購入申込書を受け取ってください。その用紙に、著者名、書籍名、出版社名、価格を記入する部分があるので、すべて書いて、出してください。これで申し込みは終了です。あとは、本が届き次第、昇降口の掲示板によってお知らせします。

**Q 貸し出し期間を過ぎてしまったけど、
まだ全部読んでいない。
これって返却しなきゃダメ？**

A 図書館で貸し出し延長を申し出れば、さらに二週間同じ本を借りることができません。しかし、何も言わずに貸し出し期間を

過ぎたまま借りていると、延滞になってしまうのでやめましょう。

**Q 借りようと思っていた本が
貸し出し中になっている。
いつ返却されるか分かるのかな？**

A いったん返却になるかはお教えできませんが、図書館のカウンターで予約していただければ、本が返却され次第、正面玄関の掲示板にお知らせが出ますので、すぐに借りることが出来ます☆

~図書館Q&A~

図書館の掲示板は昇降口の二番右です。

この他にも、図書館の利用の仕方など何か分からないことがありましたら、気軽に尋ねてください。

図書館カレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

黒・・・開館日 時間 8:45~18:00
青・・・土曜開館日 時間 9:00~16:00
赤・・・休館日

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、
文化心理学科

『黒田祐二先生』です。



おススメ本

「オプティミストは何故成功するか」
マーティン・セリグマン 著

コメント

本書では、「心の健康・不健康を大きく分けるものは、その人の『人生に対する見方や考え方』である」という考え方に立ち、「オプティミスト」（楽観的な考え方をもつ人）がより健康を維持しやすいことや、 pessimist（悲観主義者）が楽観的な考え方をもつための方法などについて書かれています。同時に、「楽観主義をもつことこそが必要である」とは言わず、楽観主義と悲観主義それぞれに長短があり、それらをよく知ることと、（その人が主体的に）両者を使い分けることが重要であると述べられています。悲観主義の人は楽観主義の良い所を、楽観主義の人は悲観主義の良い所を知ること、『生き方の選択肢』を増やすことが重要である」と述べられています。折々に、著者の研究がどのようにに発展していったかが書かれており、これらがとても刺激的なので、特に心理学に興味をもっている学生さんは、一度おためしあれ。著者のセリグマンは、「学習性無力感」の研究を行った、アメリカの有名な心理学者です。